

水産生物分布調査 (No. 3 ハタハタに関する調査)

中 田 凱 久

青森県日本海のハタハタは沖合では底曳網、沿岸では刺網、小型定置網で漁獲されるが、沖合では索餌群、沿岸では産卵接岸群が対象となっている。

1977年以降の底曳網による深浦および鰺ヶ沢地区におけるハタハタ漁獲量は図1に示したとおりで、1993年は深浦地区で0.9トンと過去2年をやや上回った程度であった。鰺ヶ沢でも4.3トンと、過去2年を上回る漁獲量であった。時期的には例年同様10月以降だけで全漁獲量の70%を占めている。

魚体は12月体長14～23cm、モード15cm、16cmで例年よりやや小型であった。

一方、沿岸での産卵接岸群は鰺ヶ沢で刺網が10数隻程度操業し、1.7トンの水揚げがあり、1983年以降、1989年、1990年について多かった。

沖合の底曳網による漁獲金額は深浦では189万円较去年を67万円上回り、鰺ヶ沢でも1,166万円较去年の504万円を662万円程上回った。kg当たりの価格は深浦では平均1,969円、鰺ヶ沢では2,710円と例年同様深浦の価格が低かった。

なお、底曳網で漁獲された5年間の単価は表2のとおりとなっていた。

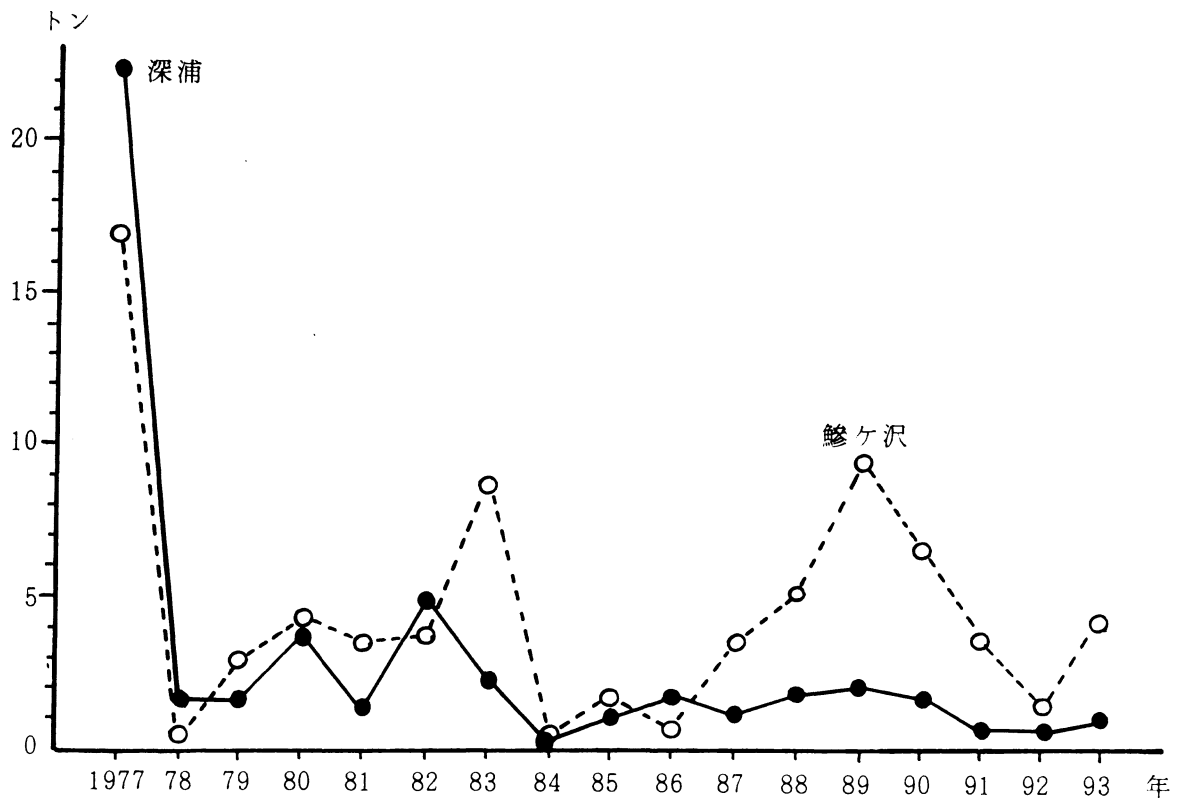


図1 底曳網（沖合）による地域別ハタハタ漁獲量

表1 底曳網による沖合のハタハタ年別、月別漁獲量

単位：kg

	1	2	3	4	5	6	9	10	11	12	計
1979	164	37	149	31	236	29	13	3,201	243	216	4,317
80	152	0	0	108	0	106	0	236	5,346	1,895	7,843
81	0	62	0	0	5	106	80	0	1,945	2,386	4,584
82	895	0	2	74	445	395	0	596	4,307	1,699	8,413
83	586	297	285	333	394	0	8	1,821	4,780	2,257	10,760
84	42	1	0	18	2	5	1	27	74	119	289
85	1	0	2	2	56	520	4	53	5	1,995	2,638
86	49	106	0	3	185	765	22	197	572	402	2,301
87	49	2,084	3	363	284	86	4	3	1,010	720	4,605
88	17	234	633	69	277	729	20	2,027	2,058	722	6,786
89	54	3	220	471	600	92	16	780	2,969	6,258	11,462
90	33	72	6	408	371	376	1	543	920	5,513	8,244
91	430	130	1	60	175	38	39	105	292	2,910	4,180
92	14	0	5	37	502	7	0	8	141	1,428	2,142
93	52	0	5	1	262	35	1	196	1,218	3,493	5,263

表2 底曳網によるハタハタの年別、地区別

(単位：円)

年	地区	深 浦	鯆 ケ 沢
1989		1,590 円	1,904 円
1990		1,689	3,177
1991		2,062	3,179
1992		1,731	3,513
1993		1,969	2,710

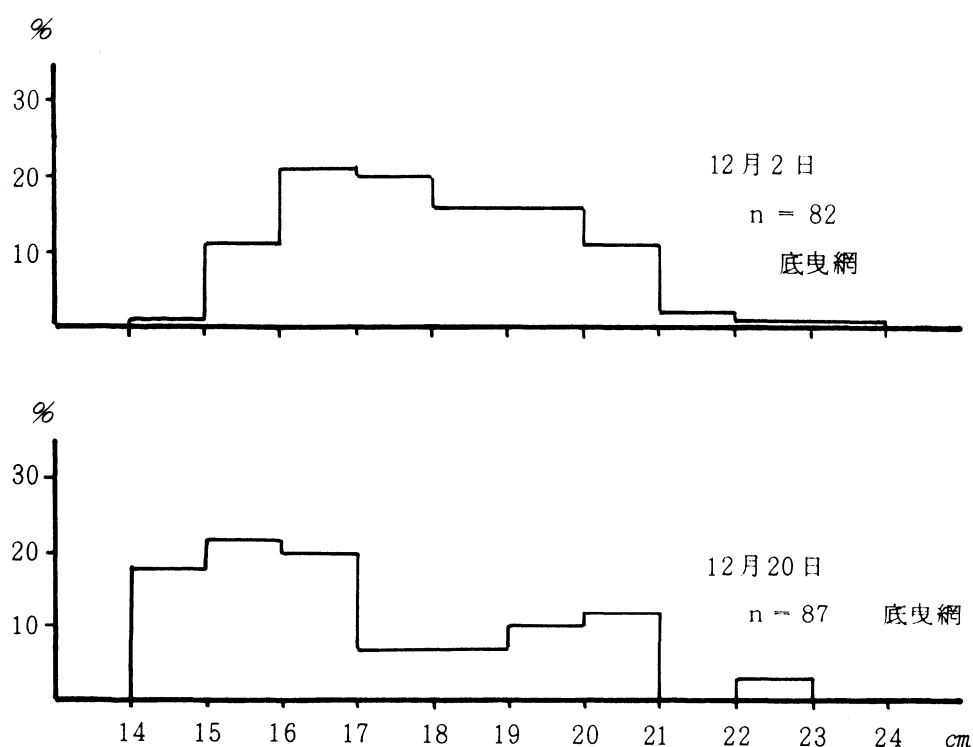


図2 鯆ヶ沢地区のハタハタ体長組成